

JR駅周辺におけるエリアマネジメント（恵庭地区）について

1. 経緯

令和5年6月から旧市民活動センターを活用した「えにあす周辺の活性化に係る試行事業」に取り組んだ恵庭駅通商店街振興組合から、「恵庭駅周辺エリアの賑わい創出事業計画（案）」が市に提出。

2. 「恵庭駅周辺エリアの賑わい創出事業計画（案）」概要

（1）試行事業の実績報告

①成果

「関係人口・交流人口の増加」、「地域住民の支持と交流の活性化」、「地域経済の活性化」

「旧まなび館の認知度向上」、「地域文化と多様な活動の発信」

②課題

「広報・周知不足」「施設利用の課題」「参加者（関係者）の拡大」「アクセス・駐車場問題」

（2）今後の計画案

①今後の展望と可能性

「効果的な広報戦略」、「施設の利便性向上」、「地域連携の強化」、「持続可能な計画運営」

②解体前の活用に関する要望

解体までの期間における小規模イベントや市民活動・地域コミュニティ活動での活用等。

③解体後の土地利用に関する要望

「商店街活性化を意識した用途（案）」、「公共施設としての役割」「駐車場の確保」

④行政に期待すること

「商店街との連携」、「助成金や支援の提供」、「親しみやすいデザインと利便性の確保」

3. 今後について

今回の恵庭駅通商店街振興組合の事業計画（案）等の地域意向も踏まえ、民間活力の活用も検討しながら、市の今後のまちづくりや賑わいに資する旧市民活動センターの利活用について検討する。

以上